

環境Song「生命の泉」紹介

第3回世界水フォーラムの大会が京都で開催され、その時にうたわれました

作詞 瀬裕子
作曲 一瀬裕子

「生命の泉」
作詞・作曲 一瀬裕子

深山の奥の閑けさよ 命の渦の漑どまる
光る雫の音がする 揺るる心の音がする
こゝ過ぎ里へ水曲越え 水面の光り満らあふれ
湧き出づ水沫の音がする 抱けよ大きく音がする
雲よ、風よ、水よ 友よ、君よ、我よ
清・清・清わ 清・清・清わ
生命の泉の音がする 生命の泉の音がする

私は上桂川上流の溪流沿いに住いし、自然そのものの中で過ごしております。この詩は周辺から津々と溢れでる思いを、日々水の音と共に生あるものの愛しさを、しみじみとかみしめることの喜びの気持から詠みました。

“生命の源である水”絶えることなき流れの清き美しさ、その思いを皆さまと歌唱できますことをよろこんでおります。(一瀬 談)

編集後記

会員の皆さまお変わりございませんか。

皆さまにご協力いただきましたアンケートの集計をもとに、今年度は韓国研修の機会をもつことができました。ここに訪韓研修の報告と参加者の感想をお届けいたします。これを契機によりよい会の発展をせつに願ってやみません。

また国際交流実感では一瀬会員、武田会員お二人に

原稿を寄せていただきましたし、世界水フォーラムでは一瀬会員の「生命の泉」が歌唱紹介されました。皆さまの輝かしいご活躍を本当に頼もしく嬉しく思います。

皆さまのますますのご健康をお祈りし、ご活躍をご期待申し上げますと共に、今後ともご支援ご協力をよろしく願いたします。

発行責任者 海外研修KYOのあけぼの会
役員一同